

2010年10月、進化した羽田空港がスタート!



4本目の滑走路の完成、新国際線旅客ターミナル開業、国際線定期便の就航、第2旅客ターミナルの拡張など、いよいよスタートする進化した羽田空港をご紹介します。



新国際線旅客ターミナル 3階 出発ロビー チェックインカウンター

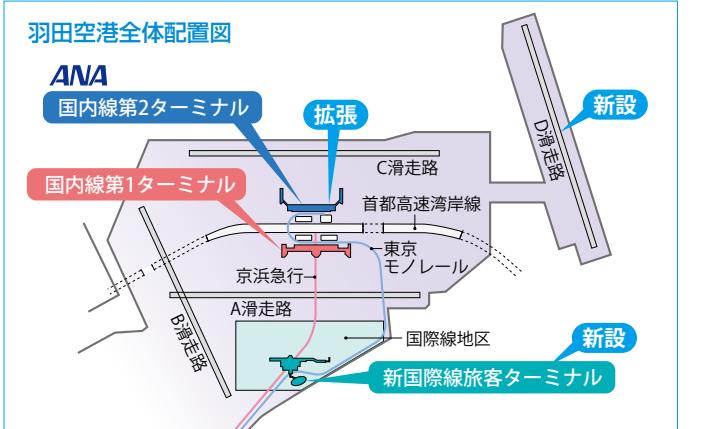
首都圏の新たな国際空港に変貌する羽田空港

本年10月、羽田空港待望の4本目の滑走路の運用が始まっています。これにより羽田空港の発着容量は1.4倍になり、年間40.7万回に増加します(2011年3月までは33.1万回、漸次増加し2013年以降に40.7万回に増加)。

拡張に合わせ、新国際線旅客ターミナルが開業し、いよいよ羽田空港から国際線定期便が再び飛び立ちます。昼間時間帯(06:00~23:00)の発着可能回数は年間約3万回となり、近距離のアジア・中国などの路線へ就航します。そして、成田空港で離発着ができない深夜早朝時間帯(23:00~06:00)には、欧米や東南アジアなど世界の主要都市への国際旅客定期便が就航します。

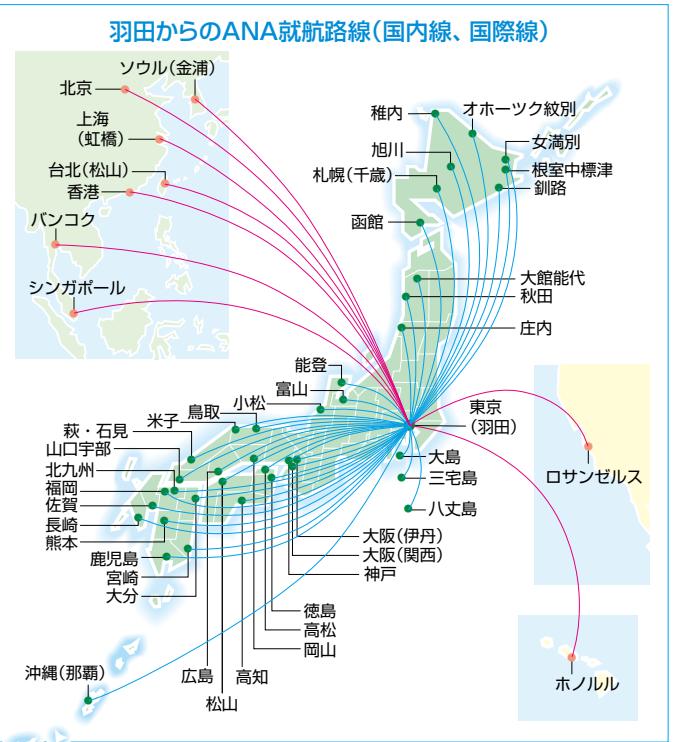
一方、国内線も発着枠が年間29.4万回から31.1万回に

増加し、国内各地から羽田を結ぶ便数も増え、便利になります。羽田空港は首都圏の新たな国際空港として、いよいよスタートを切ります。



路線網の拡充を進めるANA

ANAは羽田空港からの路線網を順次拡充していきます。10月31日には、羽田 - ロサンゼルス、ホノルル、シンガポール、バンコク、台北(松山)の国際線5路線と羽田 - 徳島線が加わり、国際線9路線、国内線39路線が就航します。



羽田空港から就航する国際線定期便スケジュール(2010年10月31日~2011年3月26日)

出発地	開設・変更	便名	出発/到着時間	到着/出発地	便名	出発/到着時間	到着地
羽田	時深間夜帯早朝	新規開設	NH1006 00:05 → 17:55(前日)※1	ロサンゼルス	NH1005	00:55 → 05:00(翌日)※2	
		新規開設	NH1062 00:30 → 12:40(前日)	ホノルル	NH1061	18:15 → 22:30(翌日)	
		新規開設	NH151 23:30 → 06:20(翌日)	シンガポール	NH152	22:00 → 06:00(翌日)	
		新規開設	NH173 00:30 → 06:00	バンコク	NH174	22:40 → 06:30(翌日)	
	昼間時間帯	新規開設	NH1185 09:40 → 12:45	台北(松山)	NH1186	13:45 → 17:40	
		新規開設	NH1187 12:40 → 15:45	台北(松山)	NH1188	16:45 → 20:40	
	大型化	NH1255 09:25 → 12:35	北京	NH1256	15:55 → 20:15		
	大型化	NH1259 10:25 → 12:50	上海(虹桥)	NH1260	14:05 → 17:40		
	昼間便化・大型化	NH1171 08:55 → 12:55	香港	NH1172	14:30 → 19:15		
	増便	NH1161 08:55 → 11:25	ソウル(金浦)	NH1162	12:50 → 14:45		
		NH1163 11:30 → 14:00	ソウル(金浦)	NH1164	16:35 → 18:30		
		NH1165 16:20 → 18:50	ソウル(金浦)	NH1166	20:20 → 22:15		

※1: 2010年11月8日~2011年3月13日 NH1006 羽田00:05→ロサンゼルス16:55(前日) ※2: 2010年11月8日~2011年3月13日 NH1005 ロサンゼルス00:10→羽田05:15(翌日)
●これらの計画は関係当局の認可を前提としております。●スケジュールの時間は現地時間です。●運航スケジュールならびに機材は予告なく変更となる場合がございます。

国内の全空港からANA国際線への乗り継ぎが簡単・便利に!

国内線からの乗り継ぎの利便性も、ANAだけで毎日約350便の国内線が発着する羽田空港ならではのものです。

国内の全空港※で、羽田空港から出発するANA国際線へのご搭乗手続き(スルーチェックイン)が可能となります。日本各地の搭乗地で海外の目的地までの搭乗手続きを行い、手荷物をお預けになれば、羽田空港での手続きが不要です。併せて国内線から国際線に乗り継ぐ場合の乗り継ぎ必要時間は現行の80分から70分へ短縮されます。

※北九州空港、奄美空港を除くANA便が就航する空港

羽田空港でのANA便間の乗り継ぎ

乗り継ぎ	乗り継ぎ必要時間
国内線 → 国内線	25分以上
国内線 → 国際線	70分以上
国際線 → 国内線	80分以上
国際線 → 国際線	45分以上

羽田発の海外旅行商品も各種発売。
海外がより身近となります!



新国際線旅客ターミナル外観

10月21日、
新国際線旅客ターミナルオープン

地上5階建て、延床面積159km²



①江戸小路(4階)：日本の伝統・文化を伝える
レストランやショップが並びます。



出発コンコース(3階)※：ブランド
ブティック、DUTY FREE SHOP
が充実。シャネルも空港免税店
として初出店。

②フードコート(4階)※：保安エリ
ア内で24時間営業。深夜便、
早朝便のご出発前にもご利用に
なれます。



③国内線乗り継ぎカウン
ター(2階)：到着ロビーに
あり、荷物も預けること
ができるので、移動は手ぶらで
OK!

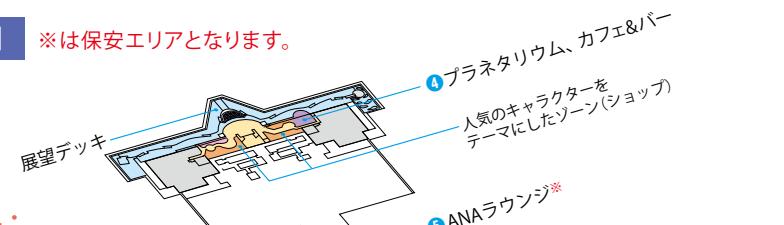
多機能トイレ：車いす使用の
方、高齢者、オストメイト、乳幼
児連れの方など、さまざまなお
客様にご利用いただけます。

フロア配置図

※は保安エリアとなります。

5階

展望デッキ・カフェ・
ショップ



4階

飲食店・物販店・
ラウンジ



3階

出発ロビー

総合免税店※
ブランドブティック(Duty Free Shop Avenue)※
ナショナルブランドゾーン※

2階

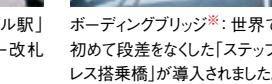
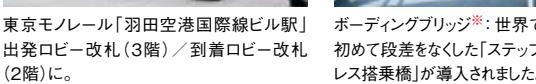
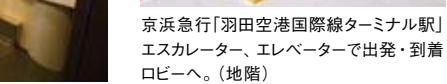
到着ロビー



1階

エントランス
プラザ

国際線・国内線の
ターミナル間の移動は、無料連絡バスで。



出発ロビー、チェックインカウンター(3階)：
出発階は「空」をイメージ。



④東京国際空港ターミナル
(TIAT)が運営
するラウンジ。
(4階)※



⑤千住博氏アート作品「滝」※

水を通して日本の気候風土を表現し、日本の感性を伝える
千住博氏のアート作品を展示。海外から訪れるお客様に、
日本の自然と文化をアピールする見どころです。(2階)

10月13日
オープン

国内線第2旅客ターミナルが拡張
(本館南側)、大きく便利に!

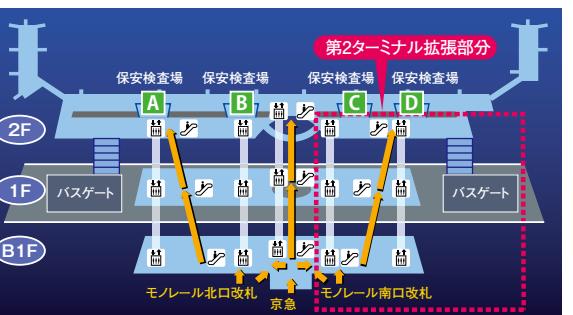
新国際線旅客ターミナルビルの開業に先立ち、国内線第2旅客ターミナル本館南側に出発・到着口ロビーなどが拡張され、新たにオープンします。



羽田第2旅客ターミナル拡張部分(右側)

南側搭乗口63～70番、同700～703番(新設)の出発・到着動線が大幅に短縮され、今回オープンする南側出発ロビーに自動チェックイン機、手続きカウンター、保安検査場C・Dが新設されますので、利便性と機能性が一層高まります。またANAマイレージクラブ会員でご利用の多いお客様、ビジネスクラスご利用のお客様にはシャワールーム、アメニティも充実のラウンジをご用意しています。

羽田第2旅客ターミナル図



羽田第2旅客ターミナル拡張部分(内部イメージ)
ANA LOUNGE(イメージ)